

□ 次の計算をなさい。ただし、(5)は割り切れるまで計算なさい。

(1) $23 - 9 - 6$

(2) $819 + 187$

(3) $6 \times 9 \times 25$

(4) $1.7 - 0.79$

(5) $35.1 \div 36$

(6) $6 \times 5.2 - 2.8$

(7) $4\frac{1}{3} - \frac{3}{8} \times 11$

(8) $10 - 0.24 \div 0.36 \times 13$

(9) $178 \times 32 - 178 \times 15 - 178 \times 7$

(10) $2 - \left(8.25 \div 1\frac{1}{2} - 3\frac{1}{16} \times 1\frac{3}{7} \right)$

2 次の問いに答えなさい。

(1) $12\frac{3}{4}$ m のテープがある。このテープを $\frac{3}{16}$ m ずつに切ると、何本できますか。

(2) $\frac{3}{5} : 6 = \square : 15$ の \square にあてはまる数を求めなさい。

(3) 1 から 300 までの整数で、6 でも 9 でも割り切れる整数は何個あるか求めなさい。

(4) 113 km の道のりを 1 時間 15 分 20 秒で走る車がある。この車は、時速何 km ですか。

(5) 正八角形は線対称^{しょう}の図形である。対称の軸^{じく}は何本ありますか。

(6) 次の①～⑥で、 y が x に比例するものをすべて選^{えら}びなさい。

①

x	2	4	6	8	...
y	16	20	24	28	...

②

x	1	2	4	6	...
y	36	18	9	6	...

③

x	0.6	0.8	1	1.2	...
y	3	4	5	6	...

④

x	1	2	3	4	...
y	5	6	7	8	...

⑤

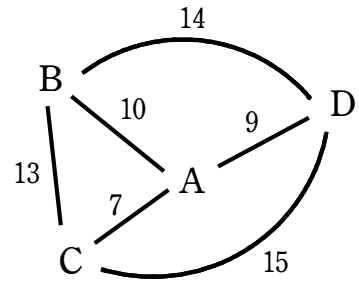
x	1	2	3	4	...
y	7	14	21	28	...

⑥

x	12	18	20	24	...
y	18	27	30	36	...

3 次の問いに答えなさい。

- (1) A, B, C, D の4つの地点が、右の図のような位置にあります。
 点Aから出発して点Dまで向かうが、途中で点Bと点Cには必ず立ち寄る。いちばん短い時間ですべての点をまわるとき、点Aから点Dまで何分かかりますか。
 ただし、それぞれの点の間にかいてある数字は、その点の間を移動するのにかかる時間を表している。



(単位：分)

- (2) 下の表は、生徒25人の反復横跳びの記録である。

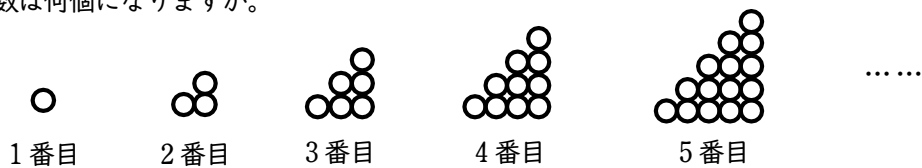
32	55	49	41	42
39	58	46	43	43
37	48	49	54	48
37	31	48	52	51
49	47	38	57	51

(単位：回)

回数(回)	人数(人)
30 以上 35 未満	
35 ~ 40	
40 ~ 45	
45 ~ 50	
50 ~ 55	(ア)
55 ~ 60	
計	25

- ① この資料から右のように5回ごとの表にまとめる。
 (ア)に入る人数は何人ですか。
 ② 50回以上跳んだ生徒の人数は、生徒の何%ですか。

- (3) ご石を下のように規則的にならべて図形を作ります。1番目から8番目まで図形をすべてつくったとき、使ったご石の総数は何個になりますか。



- (4) 次の□にあてはまる数を答えなさい。

① $7900 \text{ cm}^2 = \square \text{ m}^2$

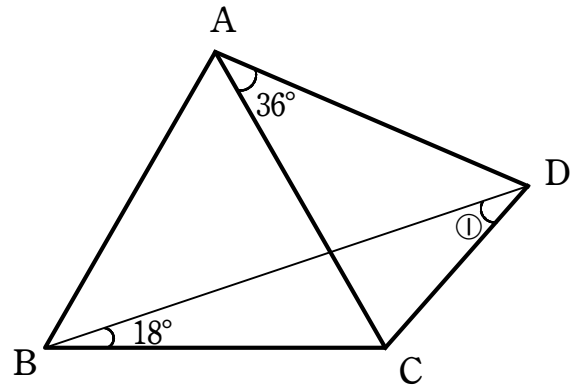
② $2.8 \text{ m} - 90 \text{ cm} + 0.019 \text{ km} = \square \text{ cm}$

③ $325 \text{ cm}^3 \times 8000 = \square \text{ m}^3$

④ $1 \text{ 時間 } 39 \text{ 分 } 51 \text{ 秒} \times 6 = \square \text{ 時間 } \square \text{ 分 } \square \text{ 秒}$

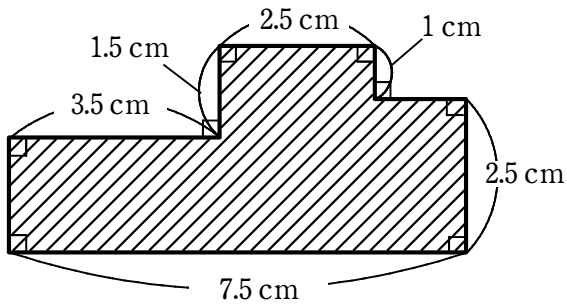
4 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図の①の角の大きさを求めなさい。
 ただし、三角形ABCは正三角形、三角形ACDは
 $AC=AD$ の二等辺三角形である。

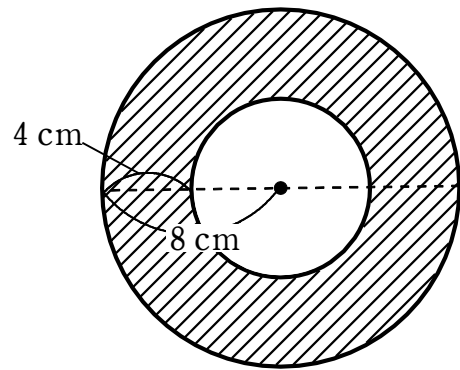


- (2) 次の斜線部分の面積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。

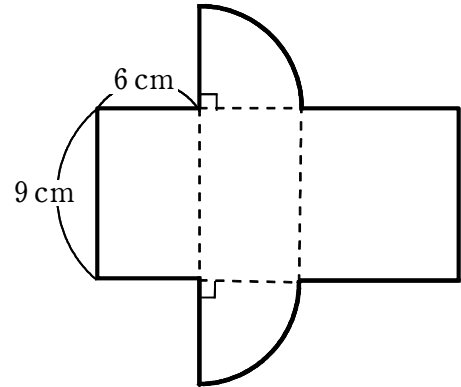
①



② ●は2つの円の中心

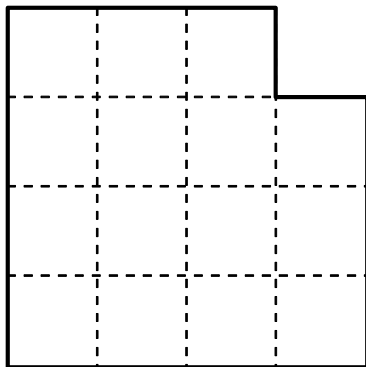


- (3) 右の図は、底面がおうぎ形の立体の展開図です。円周率を 3.14 としてこの展開図を組み立ててできる立体の体積を求めなさい。



- (4) [図1] の形の厚紙を点線に沿って切り取り、5つの[図2]の形に分ける。どのように分ければよいですか。解答用紙にその分け方を書き込みなさい。定規は使わなくても構いません。また、[図2]の形は、裏返ったり回転したりしてもよい。

[図1]



[図2]

